

関西圏 国家戦略特別区域会議（第1回）

2014年6月23日

角 和夫

（阪急電鉄株式会社 代表取締役会長）

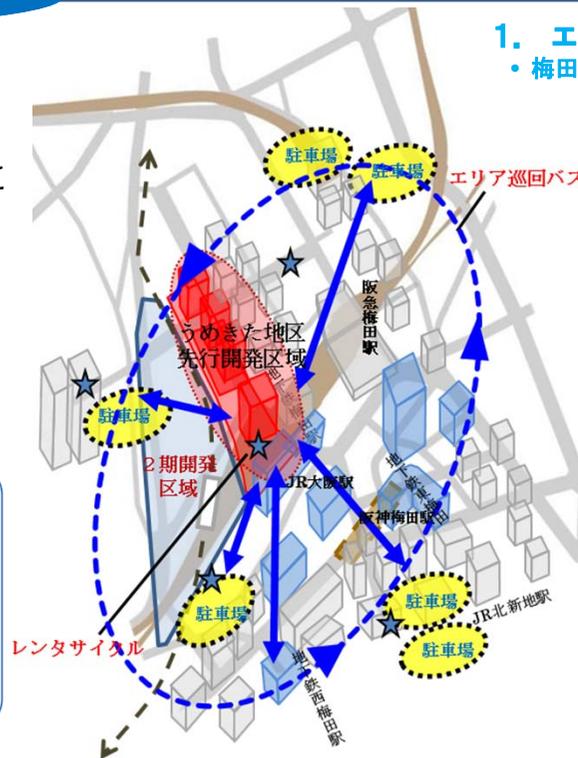
グランフロント大阪TMOの概要と国家戦略特区活用のねらい

グランフロント大阪TMOの概要

「グランフロント大阪」において、公民連携による持続的且つ一体的なまちの運営を推進することにより、当区域を中心とした地域の活性化、環境改善、及びコミュニティの形成等に関する事業を展開し、当区域の付加価値を高めることを目的として、開発事業者12社(*)により設立。

開発事業者12社

NTT都市開発、大林組、オリックス不動産、関電不動産、新日鉄興和不動産、積水ハウス、竹中工務店、東京建物、日本土地建物、**阪急電鉄**、三井住友信託銀行、三菱地所



1. エリア巡回バス

- 梅田地区の拠点を連絡



2. 周辺駐車場連携

- 梅田地区への自動車の流入抑制



3. レンタサイクル

- うめきた広場にポートを設置



4. オープンカフェ・屋外広告物

- まちの魅力、にぎわいへの寄与



国家戦略特区の枠組みを活用した事業推進の加速

「まち」のあり方そのものを見直し、真の国際競争力強化に

- エリアマネジメントを推進し、実績を積み重ねるなかで、国際競争力に資する拠点形成に必要な規制改革等について提案を実施していく。
- 先行事例としての取組みを近隣に波及させ、さらには連携することにより、「世界を取込む」一大都市圏に仕立てあげる。

チャレンジ・イノベーションを支える都市環境整備

～国内外から資本・人材を呼び込む国際的ビジネス環境の整備～

主要な都心再生地区プロジェクト



- 「みどり」と都市機能が一体となった高質な都市空間を創出
- 鉄道地下化と新駅設置による関空へのアクセス機能の強化

- ・我が国のリーディングプロジェクトが複数存在（阪神百貨店建替、中央郵便局建替、**うめきた2期**等）
- ・ナレッジキャピタルと連動した海外からの訪問者向けの短・中期の滞在施設や外国人対象のクリニックモール整備

大阪駅
周辺

- ・水辺空間を活かした文化施設や国際会議場等が集積
- ・教育施設及びMICE機能の導入やホテル、サービスアパートメント、住宅の整備を誘導

中之島

- ・地区計画によるデザイン性に配慮した業務・商業・滞在等の複合機能を有する民間プロジェクトやエリアマネジメントを誘導
- ・都心居住ゾーンとして、職住近接の国際ビジネス拠点をめざす

御堂筋
・船場

- ・我が国を代表する繁華街であり、大規模商業施設と商店街が混在
- ・大規模商業施設の更新や本社の建替えを契機にエリアマネジメントを誘導

難波

リノベーションの促進による国際的ビジネス環境の整備

民間開発を支援する一層の規制緩和等の実現

● エリアマネジメントの更なる推進

- ～都市再生特別措置法で定められた都市再生整備推進法人の公益社団法人みなし
- ～エリアマネジメント法（日本版BID法）の創設による、都市の高質化推進

● 道路上空の活用による街区の一体化

- ～特定都市再生緊急整備地域に限定された道路上空活用の対象エリアを拡大

● 国際競争力強化に資する民間開発への税制優遇

- ～都市再生特別措置法で定められた「民間都市再生事業」の認定基準（面積要件）の緩和